協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

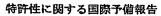
REC'D	2	1	OCT	2004	
WIPO				PCT	

T 2 Jun 2005

出願人又は代理人 の書類記号 KW0112	今後の手続きについては、様式PCT/	I PEA/416を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP03/15589	国際出願日 (日.月.年) 05.12.2003	優先日 (日.月.年) 06.12.2002			
国際特許分類 (IPC) Int. Cl' C07D211/58, 401/06, 401/14, 405/14, A61K31/4468, 31/4545, 31/444, A61P7/00, 7/06, 43/00					
出願人 (氏名又は名称)					
<u>興和株式会社</u>					
					

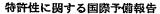
A61K31/4468, 31/4545, 31/444	, A61P7/00, 7/06, 43/00
出願人 (氏名又は名称) 興和株式会社	
1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査 法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付す	E機関で作成された国際予備審査報告である。 Pる。
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で	<u>4</u> ページからなる。
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a 附属書類は全部で ページであ	্ ১০১
補正されて、この報告の基礎とされた及び/又 囲及び/又は図面の用紙(PCT規則70.16及で	【はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、 請求の範 び実施細則第607号参照)
□ 第Ⅰ欄4.及び補充欄に示したように、出願時国際予備審査機関が認定した差替え用紙	における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの
b 図子媒体は全部で 配列表に関する補充欄に示すように、コンピュー ブルを含む。(実施細則第802号参照)	(電子媒体の種類、数を示す)。 夕読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテー
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。	
区 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 第 I 欄 優先権 区 第 II 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用 第 IV 欄 発明の単一性の欠加	J能性についての国際予備審査報告の不作成 、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付
国際予備審査の請求 啓を受理した日 14.04.2004	国際予備審査報告を作成した日 24.09.2004
名称及びあて先 日本国特許庁(I PEA/J P) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 4P 9282 中木 亜希
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	雷託来号 03-9591-1101 土地 2400

国際予備審査の請求告を受理した日 14.04.2004	国際予備審査報告を作成した日 24.09.2004		
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP)	特許庁審査官(権限のある職員)	4 P	9282
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	中木 亜希		
	電話番号 03-3581-1101 内部	泉 34	9 2



国際出願番号 PCT/JP03/15589

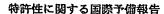
Ar v Am	let the control of th
第1個	報告の基礎 <u>・ </u>
1. 20	国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の官語を基礎とした。
	の報告は、 語による翻訳文を基礎とした。 れは、次の目的で提出された翻訳文の官語である。 PCT規則12. 3及び23. 1 (b) にいう国際調査 PCT規則12. 4にいう国際公開 PCT規則55. 2又は55. 3にいう国際予備審査
2. この た差替え	報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され 用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)
X	出願時の国際出願書類
	明細告
	情求の範囲 第 項、 出願時に提出されたもの
	第 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 第 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 有*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	図面 第 ページ/図、 出願時に提出されたもの 第 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第 ページ/図*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。
3.	浦正により、下記の春類が削除された。
	関
4.	この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超 えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則70.2(c))
	明細書 第 開求の範囲 第 図面 第 配列表(具体的に記載すること) ページ/図 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) (具体的に記載すること)
* 4.	該当する場合、その用紙に"superseded"と記入されることがある。



国際出願番号 PCT/JP03/15589

第皿閥 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成	
1. 次に関して、当該請求の範囲に記載されている発明の新規性、進歩性又は産業上の利用可能性につき、 審査しない。	、次の理由により ・
国際出願全体	•
※ 請求の範囲	
理由: I	
ものである。	
明細書、請求の範囲若しくは図面(次に示す部分)又は請求の範囲	
記載が、不明確であるため、見解を示すことができない(具体的に記載すること)。	
·	
l l	•
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
·	
全部の請求の範囲又は請求の範囲 裏付けを欠くため、見解を示すことができない。	細書による十分な
X 請求の範囲 31-45 について、国際調査報告が作成され	れていない。
ヌクレオチド又はアミノ酸の配列表が、実施細則の附属書C (塩基配列又はアミノ酸配列を含む明細型のガイドライン) に定める基準を、次の点で満たしていない。	§等の作成のため
書面による配列表が	
所定の基準を満たしていない。	-
□ コンピュータ読み取り可能な形式によるヌクレオチド又はアミノ酸の配列表に関連するテーブルが、写 Cの2に定める技術的な要件を、次の点で満たしていない。	E施細則の附属書
□ 提出されていない。 □ 所定の技術的な要件を満たしていない。	
詳細については補充欄を参照すること。	





国際出願番号 PCT/JP03/15589

第V概 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、 				
1. 見解				
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-30	有 無	
進歩性 (IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-30	有 無	
産業上の利用可能性(Ⅰ	A) 請求の範囲 請求の範囲	1-30	有	

文献及び説明 (PCT規則70.7)

- 1. US 6395753 B1
- 2. WO 01/00589 A1
- 3. JP 11-171774 A

請求の範囲1-30

文献1には、本願の一般式(1)で表される化合物が細胞接着又は細胞浸潤を阻 害する作用を有し、該化合物を有効成分とする医薬は、喘息、アレルギー、リウマチ、動脈硬化、炎症、シェーグレン症候群等の治療に有効であることが記載されているものの、細胞接着又は細胞浸潤阻害作用がエリスロポエチン(EPO)産生低 下に起因する疾患又は貧血の治療と密接な薬理関係にあることは記載されていな

一方、文献2及び3には、EPOに対する感受性を高めることによる貧血治療剤 が記載されているが、その有効成分は、本願の一般式 (1) で表される化合物とは 異なる基本構造を有するものである。

そして、文献1~3の記載を併せて考慮しても、本願の一般式(1)で表される 化合物をEPO産生低下に起因する疾患又は貧血の治療剤として用いることが当業者にとって自明であったとは認められない。 以上から、本願請求の範囲1-30に記載された発明は、文献1-3に対して新規性及び進歩性を有する。